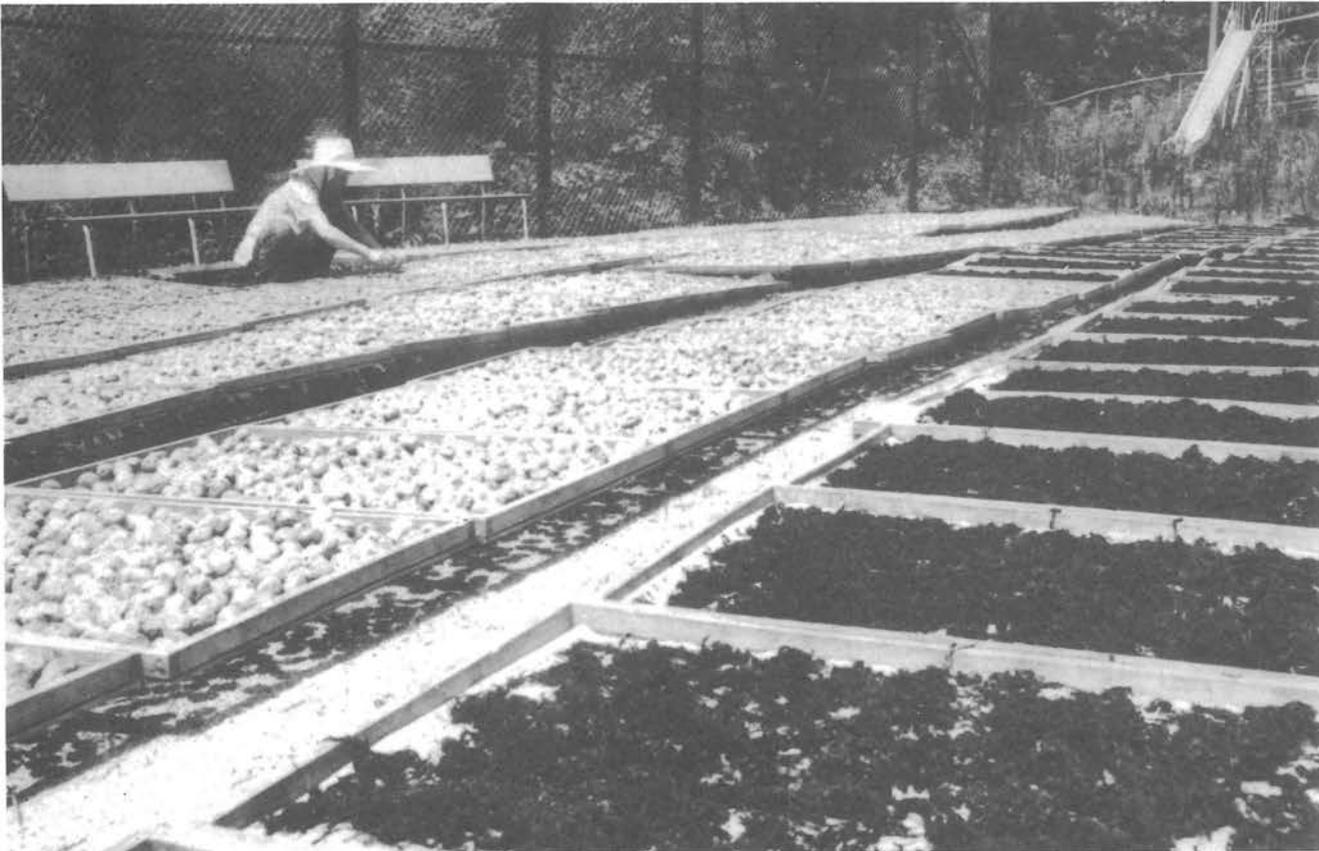


広報 肱川

1988 7月

No. 64



梅干し作業 真っ盛り ＝中居谷加工部＝

かきもち製造、もちつきなど食品加工を意欲的にすすめている主婦協業中居谷加工部が、今度は1.2トンの梅干漬作業に精力的にとりこんでいます。この梅干漬は特産センターが、ふるさとの香り用・特別受注・加工原料・直売などで、年間大量の梅干しを必要とするため加工を委託したものです。

梅干しには、クエン酸・鉄分・カルシウムの成分があり、また疲労回復・整腸・解毒などの効能があって、健康食品としての人気が高まり、消費が毎年ふえています。

〔写真：直射日光で干される梅とシソ 7月12日〕

今月号の主な内容

＝町報＝

- ◆第1回ひじかわ大丸太漕ぎ
世界選手権大会出場者募集…2
 - ◆鹿野川夏まつりご案内…3
 - ◆特産センター記念セール…4
 - ◆炭焼きで地域おこし…5
 - ◆6月定例町議会…6
 - ◆手づくり郷土賞を受賞…11
- ＝農林だより＝
- ◆水稻肥料展示圃設置…12

- ◆植林地の下刈りの時期です…13
- ◆農協職員募集…13
- ◆今月の農作業…15

＝公民館報＝

- ◆吉備路めぐり記…16
- ◆英会話学習会開始…17
- ◆人権作文…18
- ◆「星空を楽しむ夕べ」募集…19

町民のうごき

人口 3,701人 (-2)
 男 1,801人 (-2)
 女 1,900人 (±0)
 世帯数 1,048 帯 (-2)

(昭和63年6月30日現在)

● どど〜んと漕ごうぜ でか丸太 ●

第1回 ひじかわ大丸太漕ぎ世界選手権大会

● 出場者募集 ●

木材・竹材輸送の最良の方法であり、肱川の風物詩であった筏流し。そこには大河肱川に生きる筏師たちの苦闘とロマンがありました。

そこで今回、当時肱川に生きて筏師たちの気力と体力に挑戦しようとして第一回肱川大丸太漕ぎ世界選手権大会を開きます。

この大会を通して筏師たちの生活をしのぶとともに、肱川産木材の見直しと川とのふれあいそして参加者との交流を深めようとするものです。

町内はもちろん町外の職場のグループ、友人、スポーツクラブでチームを編成して、ぜひチャレンジしてみてください。多数の参加をお待ちしています。

主催 肱川町観光協会

肱川町

協力 肱川町森林組合

期日 八月七日(日)

(鹿野川夏まつり当日)

場所 肱川本流

(肱川中学校前)

参加資格

①十八歳以上の成人男女

(ただし、高校生は除く)

②五十m以上泳げる健康な人

③外国人大歓迎

日程

○受付九時〜九時三〇分

○開会式九時三〇分〜十時

○競技十時〜二時三〇分



肱川町誌 見返し画より

○閉会式二時三〇分〜三時

競技方法

肱川産杉丸太(末口四十cm、長さ六mに四人乗り、オールで上流の折返し点(百m)まで漕ぎ、折返点を通ったところで乗り手が方向を換え、今度は下流へ向かって漕ぎゴールする。

レースはタイムレース

(二チーム二回漕ぎ)とする。

申込方法

出場チームは八月六日

(土)までに肱川町観光協会事務局(肱川町役場内)

へ申し込んでください。

(当日受付可)

電話(〇八九三)

三四一三三二(代)

参加料 一チーム 五千元

表彰・賞金

(賞金)

○優勝

十万円

○二位

三万円

○三位

二万円

○ユーモア賞 一万円

(表彰)

優勝チームは優勝杯、二位、三位には入賞盾を授与し、三位までは賞状を授与する。(地元産木材で製作したもの)

(優勝記念木の建立)

本大会で優勝したチームには、大会名、チーム名等を刻んだ木材(桧)を鹿野川園地に建立する。

その他

①申し込み後参加できない事情が生じた場合は、必ず連絡して下さい。

②大会についての問い合わせ先

肱川町観光協会事務局

(肱川町役場内)

電話(〇八九三)

三四一三三二(代)



風 信

全職員がポスターを書き、風おこし特別推進運動が始まった。第一弾は「特産四周年セーラー」五十九年発足し、最初の開発はヨモギう

どん。中国では男の子が生れると、桑の木で弓、ヨモギの茎で矢をつくり、天地四方に放って将来の雄飛を願う故事があり、桑弧蓬矢(そうこうほうし)の言葉がある。幸先がいいと成果を祈念してきた。昨年は七二〇〇万の売上げで順調に伸びている。もっと農家からの品が出て、早く一億に乗せたいものである。

七月三日の記念セーラーは、雨もどうにか降らず、たくさんの人が来ていただいた。ドンパンは威勢がいい、餅つき、カキ水、祭の風景のように気持をなごましてくれる。善意の「ばんぞうセーラー」も好評で、全品買上げていただき福祉基金へ。この稿が活字になるころには「風おこし大会」も終わっている。どんな大会になるか、すべては町民の心にかかっている。

真剣なとり組みを冷笑することは恥かしいことだ

(町長)



鹿野川夏まつりご案内

8月7日 (日)

夏の一大イベント鹿野川夏まつりを8月7日、日曜日に行ないます。
 今年は恒例の花火大会のほかに、くじつきもちまき、大丸太漕ぎ大会、魚のつかみどりが新しく加わりました。ご近所お誘い合わせてぜひおでかけください。

当日のプログラム

行事名	場所	時間
大丸太漕ぎ世界選手権大会	肱川 (肱川中前)	9:30~15:00
ダム犠牲者慰霊祭	鹿野川ダム慰霊碑	10:00~10:30
弁天宮祭典	弁天宮 (上鹿野川)	11:00~
七夕笹コンクール	歩行者天国 (鹿野川商店街)	11:00~22:00
くじつきもちまき	〃	13:30~14:30
ビックリ市	歩行者天国	15:00~20:00
アユとウナギのつかみど	河辺川 (鹿野川河原)	15:00~16:00
盆おどり大会	おまつり広場	19:00~20:00
花火大会	肱川中前河原	20:10~20:50

○車の全面通行止 (歩行者天国区間8:00~23:00)
 ○駐車場は鹿野川河原と中野小運動場をご利用下さい。

またひとつ楽しさが
 ふえました
「アユとウナギのつかみどり」
 鹿野川夏まつりをさらに楽しくしようと、今年はお川を利用したアユとウナギのつかみどりが行われます。
 この日には、特別町民も里帰りされますし、今年初めて行われる「アユとウナギを食べて花火を見ようツアー」客も当日来町されます。そこで肱川特産のアユとウナギのPRと当町を訪れた人々と町民のみなさんとの交流を深めようと計画されたイベントです。
 家族連れで、友人と、そして



子供も大人もアユとウナギを追いかけてみませんか。きつと楽しい夏まつりになるはずですよ。多数の方の参加をお待ちしています。

▽日時

・八月七日(日)

午後三時~四時

▽場所

・鹿野川河原(河辺川)

▽放流する魚

・アユ 一、〇〇〇びき

(養殖のもの)

・ウナギ 三〇〇びき

(養殖のもの)

▽入場料

・大人 五〇〇円

(中学生以上)

・子供 三〇〇円

(小学生以上)

▽魚の捕り方

・アミなど使わず素手とする

▽主催

肱川町観光協会

肱川町

▽問い合わせ先

肱川町観光協会

(肱川町役場内)

☎(〇八九三)三四一二三一一

熟年農業講座を開講



開講式であいさつする西尾所長 7月5日公民館

七月五日、町公民館で熟年就農者(四十一名)を対象に農業講座が開かれました。
 これは県(大洲農業改良普及所)の主催で年四回開講されるもので、農村の高齢化に対応するため、この講座で農業に関する実用的な知識や技術について研修し、それを受講生に地域で実践していただくことを目的としています。
 午後一時三〇分から普及所長や大野町長らを迎え開講式が行なわれた後、第一回農業講座が開講、「上手な米づくりについて」、「夏秋きゅうり栽培のポイント」を大洲農業改良普及所の大杉普及員、藤田普及員を講師に実用的でわかりやすい講義

が行なわれました。
 参加された受講生は終日、熱心に受講され就農者ならではの学習意欲が感じられました。
 今後の講座日程及び内容は次のとおりで、農業の活性化に向けてこの講座が大いに役立つものと期待されています。
第二回 (七月下旬)
 ※水稻の穂肥診断と病害虫防除
 ※粟栽培のポイント
第三回 (十一月)
 ※土づくり
 ※(地力増進と営農排水)
 ※ゆずの生産安定栽培
第四回 (二月)
 ※和牛の肥育管理と飼料栽培
 ※栗の縮間伐と整枝剪定
 ※閉講式

特産センター

四周年記念セール 賑わう

業績も毎年順調

特産開発センターオープン四周年記念セールは、七月三日(日曜日)に行われ、むし暑い天候にもかかわらず沢山の人が出で賑わいました。

初めての試み「ばんぞうセール」は、有志、団体、町職員から約三百品の品物が無償提供され、テント内の台上には、シーツ・茶器セットなどが所せましと並び、自転車やニワトリといった物も登場し買物客をよろこばせました。ばんぞう役は中居喜代光さん(小菰)と西永善矩さん(農協)。「自分で値段をつけるのはむずかしいな……。五百円位じゃろうか……。」「もう少しはずんでもらわんと、出品者に失礼になるけん、もっとはりこんでや……」

売買のやりとりのうちに、次々とばんぞうが成立、午後三時には全品が売り切れるという盛況ぶりでした。

草もちの実演・即売は人気抜群でつく一方からアツと言う間になくなりました。下嵯峨谷大師堂の名水を製氷したカキ氷、婦

人会のイナリズシも閉店を待たずにすべて売れました。どんばん加工もトウキビ・大豆・米と注文が入り、梅雨空を吹き飛ばす爆発音が会場にとどろきました。店頭野菜も快調に売れ、店

内の二割引商品、食堂も大繁昌しました。

地域産業の振興を図る目的で昭和五十九年七月に開所した特産センターは、現在、加工・売店・食堂・直売・外商の五部門の業務を行っております。売上高は五十九年度が千九百五十万円、六十年年度が三千五百六十万円、六十一年度が四千六百四十万円、六十二年年度が七千二百万円と順調に業績が上がっております。この四年間に開発した商品はよもぎうどん、五色かりんとう、肱川ラーメン、つばくろ

豆、うり粕漬など十八種類三十一品目です。

今後、計画されている商品はシイタケ・黒大豆を原料とした加工食品、せんべい・ジャム、セット商品などです。

課題は、山菜など旬のものを利用した惣菜づくり、加工食品の見直しと技術の向上、生鮮野菜の集荷即売体制の確立、市場調査、適所適品による物流対策、販路拡大などで、「ひじかわおこし研究会」で提案されている特産品の試作研究、商品化にはとくに期待が寄せられています。



記念セールは終日大賑わい



ばんぞうセールには掘り出し物が沢山

「ばんぞうセール」にご協力ありがとうございました

この企画にあたって町民の皆様には沢山の品物をご提供いただきありがとうございました。お客様には奮発の値断でお買上げいただき合計十五万三千二百円の売上げがありました。このお金は町の福祉基金に入らせていただきます。誌上をもって厚く御礼申し上げます。

北川裕二ショー売上金を福祉基金にご寄付いただきました

伊予肱川簡易保険保養センターでは開所十六周年を記念して六月二十二日、北川裕二歌謡ショーを開催しました。会場には約二百三十人が入場、期待される新人歌手の熱演に盛大な拍手をおくりました。

このほど保養センターから、当日の売上金三万五千四百円を町の福祉事業に役立てて下さいとご寄付いただきました。誌上をもってご好意に感謝し厚く御礼申し上げます。

炭焼きで地域おこし

中津老人グループ



焼けた炭を手に喜びの二宮さんご家族と宮田さん 7月10日

中津の老人有志が、身近にある豊富な資源と経験を生かして炭焼きにとりくみ地域おこしに汗を流されています。

かつて当町の収益性の高い特産品として主要な地位にあった木炭は、電気・ガス・石油等の燃料革命によって衰退してきました。現在、町内では協生の村上さんのみがこの仕事を続けられています。炭物調理、茶の湯、ろ過利用などとして広く炭の利用価値が再認識されているこの頃です。

中津老人クラブ会長の宮田静さんは、近くに沢山ある雑木をそのまましておくのは勿体ないと、農林三号式の炭窯を築いて生産にとりくまれています。

その抱負を次のように話されています。

「中津でも年寄りにできる仕事として三・四年前から始めていますが、カシ炭で十kg当り千四百円程度で売れるので、一窯（約四五〇kg産出）六万円位になります。購入原木で日当四千円、所有林で八千円位になります。売行きは好調で河辺、大洲、八幡浜から注文があり生産が間に合わない状態です。現在は石岡さんの窯とこととでやっていますが、他の方も焼いてみたいと話されています。将来は学校跡にレール式の耐火レンガ窯を設備し、若い人にも参加してもらって中津に現金所得の風をおこしたいと考えています」

風おこし大うちわなど

公民館に展示

七月三日から風おこし運動期間に入り、公民館には大うちわや大凧が展示され、来館者の話題となっています。

まちづくりに大きな風を、と大うちわ二本を完成させたのは、老人クラブ工芸部長の岡喜重郎さん（七十六才）。うちわの大きさは長さ二五〇cm、丸みの部分が直径一〇五cm、普通の四・六倍あります。直径五cmのハチ

クの上部分を七十四本に細く裂いて、それを交互に編み合わせて和紙が貼ってあります。岡さんにとってウチワ作りは初めての試み。「まず丸亀うちわをバラして研究し、モウソウ竹やニガ竹で試作を重ねたが、ヒゴ部分を編むのが一番むずかかった」と話されています。

たて一六三cm、よこ

一三五cmの大凧二枚を製作したのは、安川公民館長補佐です。凧には「風木土根」「風」の風文字が色鮮やかに描かれており、糸をつければ空高く実際に上がるよう念入りにつくられています。

風おこし運動について、関心を寄せていただき理解を深めてもらおうと、町長以下全職員も風おこしポスターを一人一枚ずつ手づくりしました。まちづくりの風をテーマに夫々が図案に工夫をこらして個性ある作品を仕上げ、六月二十三日町内各所に貼りました。



大うちわを製作した岡喜重郎さん



大凧



町職員の手づくりポスター

公共事業費など 一億二千七百万円を補正

六月定例町議会

六月定例議会は、去る六月二十二日に招集され、町長提出の報告十件、議案六件のほか、請願一件、議員提案二件が、二日間にわたって審議され、請願一件が継続審議となつたほかは全議案とも原案どおり承認、可決または採択されました。

今回議決された議案のうち主なものは、地域改善対策事業費などを含む一般会計の補正予算一億一千七百万円です。

なお一般質問は四人の議員から十二項目にわたって行われました。

一般質問

◎社会福祉協議会の法人化について

高齢化の社会と言われて久しく、その先端を走っていると思われる肱川でも核家族化が進行する中で、老夫婦だけの世帯、独り暮らしの老人、寝たきり老人、母子家庭、青少年非行防止等と数えあげればきりがなく、社協をとりまく諸問題は増加している。

その対策・事業については主に十三名の民生委員、その他のボランティアの方々の献身的な奉仕活動によって遂行されてい

ると思う。このような状況のもと関係者が長年切望している社協の法人化については、まだ実現を見ていない。県下町村の七割が法人化しており大洲市、喜多郡においても肱川町と河辺村だけが残っていると聞く。社会福祉に対しては町も大きな責任と指導的立場にあるがどんな事情で法人化されないのか、町長にお伺いしたい。

〔町長〕「ご意見の如く肱川町の高齢化も進行いたしておりますし、その他いろいろな問題があります。」

私は、こういう過疎集中が続いておられますことは、集中しなければ生きにくいという状況が

あるからそうなるのでありまして、構造的な非福祉の問題であると思ひます。

しかしながら私たちは私たちの町で楽しく生きてゆくためにあらゆる努力をしてゆかなければなりません。

法人化につきましては、そういう「意見」要望が以前からあることを充分承知いたしております。

七十市町村のうち五十八市町村が法人化しております。八十三%であります。こういう状況でありますから肱川町がなぜ法人化をしないかということについて「不審を感じられるのも最もであります。」

私の考えをいたしましては、他町村の状況をみましても、法人化をいたしましたも、職員的身分が確立できないために、退職職員を専門員に充てたりしている例も多い訳でありまして、機能が向上するとは思えないのであります。

又町の福祉行政と社協との関

係につきましても、そういう状況ですと、課長も仕事をやりにくくなりますし、一体化ということに必ずしもプラスにならないと思っております。

当町のような小規模町村では現在の形で行うことが貢献できると思っておりますので法人化を進めないであります。

◎グレーダーの運行について

グレーダーの運行については現在業者に委託されているところであるが、最近各地区への運行が非常に少なくなっているときく。又要請をしても適切な対応がなされないようである。

以上のような状況を町は把握されているのかお伺いしたい。

〔町長〕「指摘のような状況がございまして非常に申し訳なく思っております。」

業者に委託いたしますまでは年間四十から六十日程度稼働いたしております。六十一年度から業者へ委託いたしましたその年は五十日の稼働をいたしております。六十二年度には約三十日稼働をいたしております。

これは雨が少なかったこと昨年の工事の量のこともありまして、十月・十二月の間全く稼働しておりません。そのため地域で「不満も出たのではないかと思います。」

六十二年度中に要望を受けま

して実施していないところは上森山と下敷水、大平の三部落であります。

いずれにしましても町の指導掌握が不十分であったことは大変申し訳なく思っております。今後充分注意をいたしまして年間うまく配備して参りたいと思ひます。

◎観光資源開発について

以前の質問に対して、町長は前向きに検討すると回答されたが、源泉開発について、町に点在している源泉の開発は可能であるのか。

又鹿野川地区への引湯利用ができるかどうか、現況及び見送りについてお伺いしたい。

〔町長〕「ご意見のとおり温泉というものが肱川の観光促進に非常に大きな役割を果しているのでありまして、一層開発に努力したいと思ひ各所の源泉の調査を実施いたしました。地上からの専門家の意見としましては適切な箇所がないという結論になっております。すでに「報告を申し上げているところでありまして、ただ岩谷の松尾氏宅のものにつきましては、合格済みの源泉であります。」

そういうことで、この温泉の利用をしてはどうかという地元のご熱意もあり、その方向の協議もなされておると思ひます。

ぜひとも取り組みをしたい、このためには、ボーリングあるいは取水の設備もやって参りたいと思います。

その他の箇所につきましても表層地質の断層と温泉との因果関係が認められるところは、ボーリング調査を考えております。

◎土木事業の工法について

昨年九月の災害について考えるとき、災害をより大きくした原因は何であったか、工法等に問題はなかったか、復旧工事に当り、今後の防災対策としてどのような点に注意し、改善されたか、お伺いしたい。

〔町長〕昨年の雨は、たびたびしかも大きな雨でありまして、九月の雨量は、日雨量一一九ミリ、時間最大量九〇ミリという異常な雨でありました。

「承知のとおり災害というのは豪雨その他異常な自然現象として生ずる被害をいう訳でありまして、雨の場合時間で二〇ミリ、一日で八〇ミリを超えたものをいっております。それくらい降ると災害が起るといふことで基準となっております。

それで九〇ミリという雨でありますから、好むところではありませんが当町のような急峻な地形で開発を進めておりますと災害が多発するといふことになります。

昨年は二八八件の災害が発生しておりまして採択が一九四件でありました。できるだけ採択をしていただいて復旧に負担のかからないように進めているところであります。

工法についてであります、復旧は県の基準に基づいて設計をいたしますし、復旧は原型復旧というのが原則でありますから、ついでにああする、こうするといふのは通用いたしません。復旧工事によって防災対策を行うといふことはできない訳であります。

ただ施設をやるときにはいろいろの配慮を行わなければならないことは当然であります。

◎小学校々舎の改築について

昭和六十二年度中野小学校校舎が落成したことは大変喜ばしいことであるが、他の小学校区の住民は、今後の小学校々舎改築について大変心配をされている現状に対して町長はどのようなお考えであるのかお伺いしたい。

又教育長はこの問題をどのように考えておられるのかお伺いしたい。

委員会も持っております、従って順位も決定せず、又体育館はどのような事情になっても社会体育に利用できるからという考え方、中野小学校は中心校であるからという考え方があった訳であります。

多少時間的な余裕はもって考えようという考えをもっていたのであります。

しかし、その後急激な地域社会の状況の変化というものが、あるいは児童数の減少などが出て来っております、現在、十五年後の肱川を考えてみようということを取り組みもしておりますので慎重に検討すべきであると考えております。

統合にしましても、現状を継続するにしましても、これだければいけないという絶対的なものがあると、私は考えておりません。しかし、これは町民の選択にあることであります。

ですから議会においても充分検討して欲しいとお願いしているところであります。

現状を継続して行くとするればどのように改築をしてゆけばよいか、従来の感覚でゆきますと中野小学校とあまり変りないようなものを各地へ建てなければならなくなりまして、それは問題はありはしないか、それなりの考え方もしなければならぬのではないか、そういうことについて教育委員会へ検討してほ

しいと指示しているところであります。

今ここで結論的なことをお答えするのは控えたいと思います。

〔教育長〕教育委員会が一貫して考えて参りましたことは、子供は風の子といいますが、子供のいないところに風は起らないという思想であります。

地域の方々、子供が通学する姿、学習する姿を伺いながら、仕事にはげむ、また登下校の際に道ばたで言葉を交わしたりする。そうしたことが、高齢化した地域の生きがいに通ずる、地域の福祉に通ずることだと考えております。

県下の正山小程度以下の規模の学校を調べて見ますと、一五二校ございます。その一番小さい学校は児童が一名、そこに校長先生と担任の先生と二名配置をされております。

一人ひとりの子供を、又地域の人々を大切にするために一貫して学校改築をお願いして参った次第であります。

◎工事の入札について

町の工事がほとんど町内の業者に指名されているのはよいが、落札すれば下請に出している例も多く、問題があるように思う。入札及び契約の方法を改めてはどうか。

〔町長〕町の基本的な考え方としては、町の事業は町内の業者の手によって実施して町内へ金が落ちるようになっておきたいと思いますし、厳正、公平にやっております。

そういうことで町内業者を指名して入札を行っておりますが現在のやり方を変更する考えはございません。

ただ、一括下請けということ禁止をしておりますし、下請けの場合は願いを提出させまして、その内容によって承認をしているということであり、できるだけ町内の業者を使って賣うようになっているのであります。

業界にもそれぞれの理由があり町内の業者にしましても、価格の点で合意ができなかったりということもありますが、町内業者の奮起も願いたいと思っております。

なお、年末の事業につきましては異様な状態でありまして、期限が限られておりまして、町外より下請けに入ってくるということがあります、その点もご理解いただきたいと思っております。

◎湧水洞の開発について

観光資源開発として進められている湧水洞の開発はその後どのような状況なのか。その見込みと今後の計画をお伺いしたい。

〔町長〕取り組みますとばかり、その年の予算なり、財政上無理のない範囲でということをやっておりますので、まだ見透しのたつような状態になっておりませんし、山すそへ入りかかった

ところでありますから、私は地表との距離が出て来ないとダメではないかと思っております。又、ポーリングもやってみていと思っております。



開発される大谷白石の湧水洞 63年7月10日

のではないかとも思っております。

施設に直接還元するということができないと思えます。一五〇円という額は標準税率でありまして、これを適用しております。

体も住民のために存在するものである以上、住民運動に遅れをとるようではいけないと思えます。

●入湯税について
 肱川町の入湯税率は一人一日につき一五〇円とされているが、県内外の例を見ると入湯税を徴収していないところもあるし、宿泊の料金により、差を設けている例もある。

●風おこし運動について
 町長は三月議会において時代に対応できる機構とするため、風おこし対策室の新設を提案され、町理事者、町職員、議員が率先して取り組んでいきたいとのご発言であったが、これが効果的に推進されるには、第一役場内各課、各職員の風おこしが必要であると思う。人事管理、財政面、福祉関係、農林業の振興、商工、観光、教育それぞれの担当課においてはどのように取り組まれておるかお伺いしたい。

そついうことでありますから町職員も議会も経済団体も先頭に立って欲しいということをお願いしているのであります。

当町の一五〇円はどのような根拠に基づいて決定されたのかお伺いしたい。

各課にはそれぞれの役割を果すことが第一であります。

役員にはそれぞれの役割を果すことが第一であります。

又入湯税は、鉱泉浴場所在の市町村が環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、観光施設、及び消防施設、その他消防活動に必要な施設の整備に要する費用に充てるために課されている目的税であるが、肱川町においてはどのように使用されているのかお伺いしたい。

職員は風おこしの認識を深めてくれているものと信じております。

又、七月三日から八月八日までを特別推進期間と定めて意欲的な取り組みをすることにしております。どうかこの運動が住民運動となりますようにご協力下さるようお願い申し上げます。

◎中野小学校前の交通安全対策について

鹿野川側から中野小学校へ至る通学道には旧校門まで歩道が設置されているが、この度校門が下流へ移動したため、児童は歩道のない箇所を通っている。

校門に立ってみると左右に壁があり、又ちょうど外カーブであるため車が見えにくく、加えて幅員が狭いため、大型車などの通行時、大変危険である。これらの安全対策について町長にお伺いしたい。

〔町長〕私も昨日現地を見ましたが、道路の幅が狭く、交通量も次第に増加する状況で、子供たちの通行には心配をしなければならぬと思えます。

〔町長〕入湯税は昭和五十六年より徴収いたしておりますが、これは県の行政指導でもありまして徴収することとしたのであります。

〔町長〕町ではいろいろな情勢を踏まえて風おこし運動を進めておるところであります。

◎道路の排水路の改善について
 最近、道路の排水路が大雨に対応できるだけの能力がないため、毎年道路排水による災害が発生しているが、町内全域を詳しく調査をし、これらに必要な

通学路は現在、下流側より工事を進めて来ておりまして、順次連結するものと思っております。しばらくは猶予をいただきたいと思えます。

学校におきましても交通安全教育の方はよろしくお願いしたいと思えますし、場合によっては従来の校門を利用するとよい

入湯税は六十二年度で約二五〇万であります。観光施設の整備・開発などに積極的に使って参りたいと思えます。個人の

必要は町条例を改正して、町の

責任において実施するよう早急に改善すべきであると考えるが、町長のお考えをお伺いしたい。

〔町長〕「意見のとおり、いろいろの災害が出ております。」

排水路が雨に対応できる能力がないということがありますが、実際に道路をつけ排水路を設計いたしますときには、規格ごおりのものを作っている訳であります。また、あとかから又別の事業が出て参りまして、それらが重なってくるという状況がある訳でありまして、その対応は手が付けはじめていることでもあります。

「町の責任において」といわれます点につきましては、因果関係のあるものにつきましては町がやってくれると考えておりますので、条例を改正してやるということは考えておりません。

◎ダム放流に対する影響調査について

河辺川ダムが設置された場合、大雨により鹿野川ダムと河辺川ダムが同時に最大量の放流をした場合の鹿野川周辺の影響（水位）を調査されているかお伺いしたい。

〔町長〕現時点において調査可能なものについては調査しておりますが、気象条件に左右されるようなものについては調査継続中であります。

続きであります。

そこで、洪水による鹿野川周辺を含めた下流への影響でありませんが、昨年七月の洪水を例にいたしまして若干ご説明いたします。

「承知のように、七月十六日から二十日にかけての集中豪雨による洪水は、近年では五十七年の洪水に並ぶ大きなものでして、当町におきましては、公共災害など合わせて一六九件に及び多発にみまわれました。」

この時の洪水は降りはじめよりの総雨量は二九七ミリ、最大日雨一四八ミリというもので、鹿野川下流の町内の沿線でも田畑や農業施設に近年にない多くの被害が出たのであります。

鹿野川ダムにおきましては、このとき七月十六日は午後七時から予備放流を行い、七月十八日午前六時三十分毎秒七〇四立方メートル、更に午前九時には毎秒一、一一一立方メートルの放流を余儀なくされ、これと同時に河辺川の流量毎秒一三三立方メートルが加わり、鹿野川大橋の地点で毎秒一、二四四立方メートルという増水をみたのであります。

鹿野川下流の無害洪水量は河辺川を含めて鹿野川大橋地点で毎秒約七〇〇立方メートルと推定をされておりますので、昨年の洪水はこれをはるかに上回るものであったということであり

ます。

ちなみにこの時の河辺川のピーク流量は七月十八日午前六時に毎秒約三六〇立方メートルと推定されておりますので、河辺川におきましては毎秒二五〇立方メートルの疏通能力をはるかに超えておりますので田畑や家屋に浸水被害が出た訳であります。

そこで、このとき河辺川にダムありとした場合はこのようになるかということですが、河辺川のピーク流量は七月十八日午前六時に毎秒三六〇立方メートルであった訳であります。

この時点で鹿野川ダムの放流は、毎秒七〇四立方メートル、合わせますと一、〇六四立方メートルとなつています。これは、河辺川ダムありとした場合は、この時点で河辺川ダム

これらも河辺川ダムありとした場合は、この時点で河辺川ダム



浸水する川上生コン工場 63年6月25日6時15分頃

において毎秒二六〇立方メートルがカットされる計算になりますので、河辺川の流量には毎秒一〇〇立方メートルとなつて参りまして、鹿野川大橋地点で毎秒八〇四立方メートルとなる筈であります。

つまりダムありとした場合は鹿野川大橋地点で毎秒一、〇六四立方メートルが、毎秒八〇四立方メートルに低減されるという計算になる訳であります。

河辺川ダムは、鹿野川ダムと異り自然調節方式と説明されて

おりますので、洪水は初期の段階から調節する、その上調節容量が一、九七〇万立方メートルと、鹿野川ダムの一、六五〇万立方メートルに比べて大きいものですから昨年の洪水程度では、全調節容量の四分の一程度を使用したに過ぎず、また四分の三の容量を余しているという計算になります。

洪水の場合に鹿野川ダムと河辺川ダムが最大放流を行つたらどうなるかという心配でありませんが、鹿野川ダムはゲート調節方式、河辺川ダムは自然調節方式ということですから、計算上は、二つのダムが同時に最大放流を行うことにはならないということでもあります。

これを昨年の七月洪水に当てはめて計算しますと、鹿野川ダムの最大放流の時刻は七月十八日午前九時でございますが、その時に河辺川ダムありとした場合、最大放流の時刻は同日の午前十一時となります。

河辺川ダムで調節できる限界の最大放流量は毎秒六二〇立方メートルとなつており、このうち毎秒四四〇立方メートルの調節を行う、そしてこのときに雨量は二日間で四〇〇ミリと推定されております。このような洪水は勿論過去には例がない訳であります。この範囲内の洪水であれば調節できるものである。従つて河辺川ダムを洪水調

節という視点から見れば、鹿野川大橋地点では、現状より大幅に洪水の低減が図られることになる」と理解しております。

なお、これらの調査は河辺川ダムが予備調査完了の段階で、実施計画調査に至っておりません。即ちダムの基本計画が策定されておりませんので精度の高い調査はでき得ないという状況であります。従ってこれらの調査は、現時点で発表されている概略の計画に基づき調査をしたものでありますので、計算はできましても、推定に過ぎないということを含め念のため申し添えておきたいと思っております。

議決した議案

◎専決処分(昭和六十二年度肱川町一般会計補正予算(第二号)の承認を求めることについて

昭和六十二年度肱川町一般会計について六千九百八十七万二千円補正の専決処分が承認された。

◎肱川町税条例の一部改正について

地方税法及び同施行令等の改正に伴い町税条例の一部が改正された。

◎肱川町辺地総合整備計画及び過疎地域振興計画の変更について

辺地総合整備計画及び過疎地域振興計画の一部が手直しされた。

◎昭和六十三年度肱川町一般会計補正予算(第一号)

地域改善対策事業七千四百八十五万二千円その他加えて一億一千七百万円の補正が行われた。

◎昭和六十二年度肱川町一般会計繰越明許費繰越計算書について報告

六十二年年度予算において繰越しが決定されていた事業七億二千六百七十二万円について繰越し計算書が報告された。

◎税制改革における地方税財源の確保並びに国庫補助負担率の復元に関する緊急要望決議

採択の上、国の各機関へ要望することとなった。

◎正山小学校の建築に関する請願

常任委員会における閉会中の継続審査となった。



昭和62年度国保税収納率一〇〇%を達成

国保税はお互いの健康を守る大切な財源です

職場の保険に加入している人、生活保護をうけている人以外は、すべて国民健康保険に加入しなければなりません。

国保に加入すると、世帯主は保険税を納めなければなりません。私達はいつ、何処で、どんな病気や怪我をするかわかりません。不幸にして療養をしなければならなくなった時、安心して養生することができるよう加入者がお金を出し合う制度が国保です。

国保だより

納めていただいた保険料は、国や県からの補助金と合わせて、みなさんの医療費をはじめ、子供が生まれた時、又、死亡された時などの給付にあてられます。

国保税は、お互いの健康を守る大切な財源なのです。

肱川町では、六十一年度について、六十二年度も国保税収納率が一〇〇%となりました。被保険者のみなさんのご理解とご協力によって、昭和六十二年国保税収納率一〇〇%確保として、国から六百万円の特別

の補助金をうけました。

医療技術の高度化に伴い、年々増大する医療費の貴重な財源となり、また、国保税にも反映されます。六十三年度も、被保険者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

国保被保険者の異動届出は十四日以内に

◎加入する時

- ① 転入
- ② 職場の保険をやめた時
- ③ 子供が生まれた時
- ④ 生活保護をうけなくなった時

◎やめる時

- ① 転出
- ② 職場の保険に入った時
- ③ 死亡した時
- ④ 生活保護をうけはじめた時

以上の場合は、必ず十四日以内の届出を守って下さい。加入の届出がとおけると、保険料はさかのぼって払わなければなりません。

なお、やめる届出がとおれると、保険税を両方の保険に支払うこととなります。又、社会保険になつてゐるのに、国保の保険証を使った場合、国保が負担した医療費をあとで返してもらうことがあります。

わが家のアイドル

道田 将史くん (2歳) S61年6月30日生(小菟)



お父さん 弘さん
お母さん 恵さん
おお 里さん

「アイドル」なんて、そんな力強い言葉ではありません。むしろ「ガキ大将」の方がピッタリ。そんな将史も、この春に、お兄ちゃんになりました。新しい妹に、最初はとまどっていたようですが、今は、はっきり言えない口調で妹の名前を呼んだりします。子供の成長って、ビックリするほど早いですよね。今後のこの子の成長が楽しみです。

笹木 聖吾くん (2歳) S61年7月4日生(上鹿野川)



お父さん 聖さん
お母さん 真さん

ぼくの名前は「しょうご」です。おとうさんの「聖」という字をもらいました。ぼくは、けんごにいちやんと仲よしです。おにいちゃんはおもしろいことばかりするので、ぼくはいつもまねをします。今、ぼくが一番好きなのは、川やプールで泳ぐことです。

「手づくり郷土賞」を受賞

丸山公園



贈られた認定証と盾

第三回「手づくり郷土賞」に丸山公園が選定されました。この制度は、建設省が、全国各地の歴史、文化、伝統に根ざ

した個性ある地域づくりを支援するため、昭和六十一年度から毎年テーマを変えて実施しているもので、今年度は、①やすら

防ごう非行 助けよう立ち直り

—七月は社会を明るくする運動月間—

少年の非行は依然として増えています。特徴としては万引、自転車やオートバイの盗みが多く、中学生による非行は減っているものの、高校生の非行が増加しています。それに、シンナーなど薬物乱用で補導された少年や不純な性的行為によって補導される少女が増加しています。

特に夏休みの時期は、解放感も手伝って少年が非行に走りやすいときです。少年のいる家庭では、ふだん以上に子供の生活態度がよく分かるときです。勉強や遊びなどの日程表を自分で作らせ指導するとともに、外出するときは必ず行先を確め、夜遊びには十分気をつけること、家庭はいつも明るく、子供の小さな悩みことも気軽にしかも真剣に聞いてやる環境にしておくことなど、家庭はもちろん、学校、職場、地域それぞれの場で少年の非行を未然に防ぐよう努めた

ぎとるおいのある歩道、②ふるさとに恵みを与える川、③小さなふれあい広場の三つをテーマに各々三十か所が選ばれました。県内では三か所が選ばれ、「丸山公園」は、「小さなふれあい広場」の部門で受賞しました。

これまでに県内では、野村

六月二十日午後、正山小学校において、児童とおとしよりのふれあいの集いがありました。この集いは、こどもとおとしよりの集いになって話し合うことにより、人と人の心の豊かさ

を養い、子供の老意識の高揚を図り、暑い地域社会づくりをねらいとするものです。

クロッケー・竹とんぼでお年寄りと交流

今回、一・二年生の児童はクロッケーゲームの方法を習いましたが、一生懸命のプレーに、おとしよりの「そうそう、うまいうまい」と声がかかりました。又、三年生以上の子ども

は、慣れない手つきで、むずかしい竹とんぼ作りに挑戦、細かい箇所についてはおとしよりから指導を受けて、全員立派な作品が出来上り早速それを飛ばして手づくり竹とんぼの感触を味わっていました。



竹とんぼを教わる子どもたち

ム公園、大洲市の鶴飼いなど三か所が受賞しています。建設省としては、地域の魅力を創造し、又地域のシンボルとなっている各種の社会資本を選定し、広く紹介することによって、個性的で魅力ある地域づくりを支援するのがねらいです。

半日間でしたが、クロッケー竹とんぼ共に予定どおり行い、最後に子どもからおとしよりに対しお礼の言葉、又おとしよりに対し子供に対して、お菓子を送り、お互いに満足に満ちた顔でした。

高齢化の進む今日、子どもとおとしよりのふれあい事業は、大切なものであり、今後ますます進められるものと期待されます。

警察だより

- ◎水の事故をなくすために
☆保護者の方にお願
一、幼児や子供だけで「川や海に行かない」よう、平素からよく言い聞かせておきましょう。
- 二、短時間の用事で外出するときでも、幼児は必ず連れて行くようにしましょう。
- 三、海水浴や川で水遊びするときは、子供から絶対に目を離さないようにしましょう。
- ☆地域の方にお願
一、水ぎわなど、危険な場所を遊んでいる子供を見かけたときは自分の子供の区別なく安全な場所へ遊ぶように、注意してやりましょう。
- 二、地域ぐるみで危険な箇所を点検し、安全措置を講ずるよう、努めましょう。
- ◎夏の防犯運動実施中
夏は、身も心も解放的になり、痴漢等の性的犯罪が多くなります。夜道の一人歩きはたいへん危険です。心の鍵をしっかりと締めて、スキを見せないようにしましょう。
- ◎ソウルオリンピックに伴う「テロ、ゲリラ」事件防止にご協力を！
今秋開催が予定されているソウルオリンピック（九月十七日～十月二日）に開連して、我が国においても「テロ、ゲリラ」など各種妨害事案が懸念されます。警察では、これからの不法事案の未然防止のために全力を挙げて取り組んでいます。皆様のご協力をお願い致します。

きゅうり出荷最盛期

本年の町内きゅうりの作付は、昨年の低価格の影響により、弱干伸び悩みとなっています。

出荷量は、低温の影響等により、出荷の遅れ、くず果の発生等のため七月までの出荷量は、前年対比73%の77%となっており、

又、単価については、六月末現在では前年並みの単価で販売

されており、市場の評価もかなり

良い状況にあります。又、前年

は七月に暴落を招きましたが、

本年は暴落はない見通しとなっ

ております。(七月一日現在)

これから、夏きゅうり、秋きゅ

うりと中心が移っていきませんが、

肥培管理の徹底で良品生産に努

めましょう。



出荷されるキュウリの山(選果場)

七月二十五日より共済推進

「よろこびライフ」にご加入を!

人生八十年時代に最適

近年、わが国は急速な高齢化が進行しており、男性七十五歳、女性八十歳と共に平均寿命が世界一となつてい

ます。このよう

ななかで、第二

のライフスージ

といわれる老後

生活をも見渡し

た生活保障設計

ができる共済と

して登場したのが、「よろこび

ライフ」です。

人生八十年、平均寿命も延び、これから迎える長い老後生活に

ついて不安の残る入院保障や、

年金準備、また、相続などのた

めの課題対応が急務となること

でしょう。また、共済期間の満

了により、それ以後の保障継続

のために加入すると、年

齢が高くなればなるほど、掛金

の高額化や謝絶などの問題がで

てきます。これに対して「よろ

こびライフ」は働き盛りの間に

掛金の払い込みを終了すると同

時に、共済の本来の機能である

万一の保障を生産にわたって提

供します。

水稻緩効性肥料展示圃の設置について

本年町内三ヶ所に水稻の緩効性肥料の展示圃を設置していま

す。

今回の試験は、初期生育過剰

による過剰分けつを防ぎ、初期

生育を抑え、除々に肥効を与え

ることによって、良質米の安定

生産と省力化をはかることを目

的としています。

初期生育は従来と比べると悪

く見えますが、除々に肥効が表

われ穂肥時期には、従来より葉

色が濃くなつてきます。これま

での試験結果では、収量は同程

度からそれ以上、品質は良いと

いう結果となつています。又、

元肥と穂肥の二回施肥で良いた

め、中間施肥を省き、省力化に

も繋がります。

次年度より施肥設計として取

り入れるようにしておりますので、関心のある方は観察しておい

下さい。

(設置場所)

大谷 沖野次雄氏の圃場

” 新 恒行氏 ”

” 子子林 森岡敏治氏 ”



うちから早目に生活保障設計を

確立することも可能となりまし

た。

植林地の下刈とつる切の時期です

さて、梅雨もあけていよいよ夏本番ですが、この時期は下刈りの時期でもあります。みなさんご存知のこととは思いますがここで基本に帰る意味で下刈り作業についてちょっと書いてみます

①下刈りは、植えた林木と競争する雑草木を刈つて林木の生長に対する光、通風根系競争などの障害を除去することである。
②下刈りの方法には、植林地全面を刈る全刈り、一部分を刈るすじ刈り、つぼ刈りなどがあるが、一般に全刈りが行われ、他は寒暑の害にかかりやすい樹種の造林地に行われる。(肱川では、



すじ刈り、つぼ刈りなどをすする所はないので、全刈りをし下さい。)
③下刈りは一般に初夏から盛夏の頃、造林木が雑木に被圧されない前に行う。
④下刈りは春植の場合はその年から、秋植の場合は翌年から行う。樹種・林木の生長の良否、下草の侵入状況によって異なるが、最初の一二年は年二回刈払い、要すれば一年に五、六年ぐらい続けて一回行う。下刈りは造林木が雑木を被圧するようになってやめる。
⑤刈払機、カルチベータ、薬剤などを用いる場合もある。薬剤は、樹苗に害のないもので、毒性が低く、永続しないもので、目的の下草を枯らすものを選ぶ。(以上 東京農工大学編林業実務必携より)

たつての簡単な注意ですが、まずはあたり前のことですが、造林木を刈ったり傷つけたりしないことです。せっかく植えた苗木を切ってしまったらすれば何の意味もありません。特に一番下の枝は大切にしなければなりません。林木は元気な下枝の付根付近が一番よく成長します。ですから地面に近い下枝を成長させることで根回りを大きくし、根を十分に発達させてどっしりとした木にすることができます。

また、八月中旬までには終らせて、九月以降は行わないことです。「夏は暑くて作業するのはたいへんだから十二月に草は刈ってしまった」ということを耳にしますが、下刈りの目的は林木の成長を促すことです。成長期が終ったあとでは意味がありません。もし冬場に行うなら、十分に気象状況を考慮した上で行って下さい。

そして下刈りが終わったあと、つるの繁茂がはなはだしい所ではつるの切りを行います。特にフジ、クズ、ヤブカラシ、センニンヅル、ボタンヅル、マタタビ、シラクチヅルなどは必ず枯殺する必要があります。普通はナタで切断しますが、八、九月ごろ

新任の御挨拶

加藤光司

肱川町のみなさん、はじめまして。今年四月に採用されたばかりで、私の方が教えられ、また助けられることが多いと思いますが、肱川町のために一生懸命がんばりますので、この修業中の若僧をどうか、かわいがってやって下さい。また、あいさつが遅れましたことをこの紙面をかりておわびいたします。

薬剤で切口処理をするか、早朝葉に露がついている時に使用するザイトロンという薬剤などを使用すればよいと思います。また、つるを林木から引きはなした場合は、これを環状に束ねて林木の根元から1mくらいの所におき、落葉枯枝などで厚く覆っておくのがよいと思われます。つるの切は、壮齡林分でも、林内の歩行にナタを携行して気がつけば切断します。

- 一、採用予定人員
男子二名
女子一名
- 二、応募資格
①来春高校、短大、大学を卒業見込の者
②肱川町内に居住する組合員の家族
- 三、提出書類
履歴書、卒業見込証明書、健康診断書
- 四、応募期日
昭和六十三年九月五日必着
- 五、試験日
昭和六十三年九月十六日
- 六、採用
昭和六十四年四月一日
- 七、くわしいことは肱川農協管理課にお問合せ下さい。



林業改良指導員 加藤光司



優良材生産は直材づくりから!



椎茸生産はクヌギ林造成から!

肱川土場木材相場表

第479回市 昭和63年6月17日
県森連市より (単位才当り:円)

長さ	末口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		チョク	マガリ	チョク	マガリ	チョク	
4 m	7 cm下	本 216	本 72	本 235	本 72	18cm上 53 24cm上 67	松ハルブ 末口 7 cm上 長さ 1.7~1.9 m 25円
	8~10 cm上	本 232	本 96	本 309	本 135		
	11~12 cm上	53	—	84	—		
	13 cm上	49	—	158	—		
3 m	7 cm下	本 66	本 42	本 66	本 42	18cm上 49 24cm上 53	雑ハルブ 末口 7 cm上 長さ 2 m 39円
	8 cm上	本 109	本 74	本 119	本 79		
	11 cm上	26	—	35	—		
	13 cm上(二)	60	—	133	—		
2 m	7 cm下	本 —	本 —	本 —	本 —	13cm上 25 30cm上 25	松ハリ材 16cm~22cm 3 m 56円 4 m 63円
	8 cm上	14	—	14	—		
	16 cm上	20	—	45	—		
	30 cm上	46	—	100	—		
6 m	13 cm上(二)	74	—	289	—	30cm上 25	
	13 cm上(元)	102	—	405	—		
特選	13 cm上(二)	119	—	266	—		
	13 cm上(元)	271	—	695	—		
備考	続いて杉檜一般材は前回並相場にて推移するも、品薄優良材は依然好相場持続する。						

肱川町森林組合乾椎茸相場表

1. 市売日...昭和63年6月17日
1. 販売数量...47ケース 651.4kg
1. 数量内容及び平均単価

区分	銘	香信	ドンコ	特用バレ	コーコ	その他
数量(kg)	85.8	—	—	362.6	—	203.0
比率(%)	13.2	—	—	55.7	—	31.1
平均単価	3,690	—	—	3,370	—	2,820

1. 銘柄別価格

銘柄	柄	単価	銘柄	柄	単価
大厚	—	7,000	ドンコ小	—	3,400
中厚上	—	—	特用大葉	—	4,900
中厚並	—	5,000	大バレ	—	3,310
小厚	—	3,550	特用中葉	—	4,690
大ウス	—	5,350	中バレ	—	3,380
中ウス上	—	—	特用小葉	—	3,600
中ウス並	—	4,900	小バレ	—	2,500
小ウス	—	3,150	変形大	—	2,960
ジャミウス	—	2,000	変形小	—	2,420
ドンコ大	—	5,600	色落	—	2,670
ドンコ中	—	4,300	コーコ	—	—

第36回全国乾椎茸品評会の
入賞者 肱川町から六名!!

去る、六月三十日から七月一日に第36回全国乾椎茸品評会の審査が行なわれました。肱川町の入賞者は次の通りです。

冬菇の部
奨励賞 松本和子殿
奨励賞 松井行男殿

香信の部
奨励賞 森 繁夫殿
参加賞 亀田市市殿

飛野虎生殿
山本登志夫殿

入賞者のみなさん、おめでとうございます。今後も今回の受賞を励

農協育苗センター水稲の育苗を終える

育苗センターでは、四月末より水稲苗の育苗を行ってききましたが、七月末をもって育苗を終了しました。本年は、立枯れの発生、発芽不良等により一部の方に大変御迷惑をおかけしました。深くおわび申し上げます。

本年の育苗枚数は表の通りです。全体で六、三五〇枚、前年に比べ一、〇〇〇枚増となっております。

特に本年は、五月に入ってから注文が殺倒し、大変混乱をしました。育苗センターでは、予約に

対してある程度余裕をもつて、資材(土・種籾・箱等)を用意してはいますが、予約外が多くなっています。本年もかなりの引き受けができませんでした。十二月末に行う予約を忘れないよう行って下さい。

又、予約をしていなかった場合は、予約の変更をする場合できるだけ早いうちに(四月末まで)連絡していただきますようお願いいたします。

なお、本

昭和63年度育苗実績(枚数)

品 種 名	本 年	前 年
コシヒカリ	120	90
日 本 晴	2,200	1,750
ヤ マ ビ コ	1,450	1,70
農 林 22 号	330	330
コガネマサリ	1,600	0
ひめのみのり	250	1,150
タカサゴモチ	400	280
合 計	6,350	5,300

みにして、努力と熱意を持って椎茸栽培と取り組んで頂きたいと思



今月の農業

野菜

ブロッコリー

冷涼な気候を好み、生育適温は20℃内外です。キャベツに準じた育て方でよいのですが、草姿が立性で風に弱く、また多湿にも弱いので、病害への注意が必要です。

①作型——葉が折れやすく雪害に弱いので、極早生・早生種の年内どりが安定しています。

②は種準備——は種床面積十アール当たり五十㎡(約十五坪)に完熟堆肥百二十kg・化成肥料三kg、ヨーリン二kg、苦土石灰六kgを混用します。

③催芽——七月下旬～八月中旬がは種適期となります。は種二～三日前に一昼夜種子を水につけ、水切り後布につつんで、家庭用冷蔵庫庫に入れ催芽します(一～二日)。

④は種——条播(すまぎ)とし七～八cm間かくの溝に種子を播いていきます。高温期の移植は失敗を招きやすいので、種子を3cm間かくほどに広くして、移植しない方法をとりまします。種子量は四十ml(二袋)必要で、覆土は種子の厚みの三倍五mm程度とし、板で軽く鎮圧し敷ワラをします。

⑤育苗管理——発芽まではかん水をかかさず行います。三日ぐらいで発芽するので、敷ワラを除き、密生しているところは早めに除き

ます。

⑥定植準備——十アール当たり、完熟堆肥二七、苦土石灰百五十kg、過石四十kg、化成肥料百kgを全面散布し、耕起・畦立(百五十cm)します。

⑦定植——本葉四～五枚の若苗定植(育苗日数二十日～三十日)とし、株間三十五cmの二条とします。

⑧追肥——第一回は定植後二十日後、二回目は出蕾時を目安に中耕除草をかねて行い。

⑨収穫——花蕾の収穫は品質低下を防ぐため、しまりのあるうちに行う。

水稲

水稲生育後期の栽培管理

一、水管理

稲の新根の発生量は最高分つ時期をピークに、以後は極端に減少してきますので、すでに発生している根の機能を維持し、収の登熟を高めるため水管理の適正化に努めましょう。

穂ばらみ期から出穂期にかけては、稲の一生のうちで最も水を多く必要とする時期ですから水を切らさないよう浅水管理を行いましょう。

出穂期以後の登熟期間中の水は、比較的少なくてすむ時期ですから、湛水をする必要はなく間断かんすいを行います。

二、病虫害防除

穂もち病

山間部や山間等で、いもち病の常発地においては、穂ばらみ期の薬剤散布を行います。

紋枯病

高温多湿や分けつ過多の条件下で発生が多くなりますので、よく注意し病斑を認めたら直ちに防除を行います。

トビイロウンカ(秋ウンカ)

この害虫は海外から飛来してきますが、繁殖力の旺盛な短翅型は七月末から発生増殖し始め、八月下旬頃から急増しますので、八月下旬に徹底した防除を行います。

暑い時期の農薬散布ですが、マスク・作業着などは完全に整え、散布は風向きに注意し農薬の危害防止に努めましょう。

なお、農薬の保管管理に十分気をつけるとともに、空びん・空袋の処理にも注意しましょう。

果樹の管理

果樹の管理

一、ゆず

①摘果 摘果は着果量を調節して、隔年結果を防止すること、子良果を除いて良い果実だけにそろえて品質向上を図ることがねらいである。ミカン類の中でもゆずは隔年結果性が強いので大切な作業である。

なりのよい樹では早い時期にしかも強く摘果する。これは隔年結果を防止することが大きな目的です。逆に不作の樹では後期摘果、いわゆる樹上選果のウエイトを大きくし品質向上を図る。摘果は階級比をよくするために、収穫時にL級以上の果実を得るためには七月二〇日に横径が二・七cm、八月二〇日で四cm以上の大きさを目安に果実を残す。除く果実は七月中旬頃から病虫害被害果、傷害果、小玉果等の不良果を九月中旬頃までに葉果比は一〇〇枚に一果位を目安とし、樹勢や樹の上下等に依りて増減する。樹によっては部分摘果を加味するとよい。

果を防止することが大きな目的です。逆に不作の樹では後期摘果、いわゆる樹上選果のウエイトを大きくし品質向上を図る。摘果は階級比をよくするために、収穫時にL級以上の果実を得るためには七月二〇日に横径が二・七cm、八月二〇日で四cm以上の大きさを目安に果実を残す。除く果実は七月中旬頃から病虫害被害果、傷害果、小玉果等の不良果を九月中旬頃までに葉果比は一〇〇枚に一果位を目安とし、樹勢や樹の上下等に依りて増減する。樹によっては部分摘果を加味するとよい。

②黒点病防除 梅雨期の雨だけでなく、梅雨明け後でも雨があるとびに果実への感染が起る。梅雨明け後から八月にかけて高温が続くため、病原菌に対する果実の感受性が高まり発病が増加する。枯れ枝の発生量が六月～八月に多くなるので枯れ枝を除去すると共に、薬剤散布(ジマンダイセンかダイファアで防除)これはサビダニにも有効)を行う場合は雑にならいようていねいに散布する。

二、栗

①モモノゴマダラノメイガ(虫栗)の防除 成虫が年三回発生し、老熟幼虫が穂果や樹皮の荒い部分にマユを作つて越冬している。くりの加害は二世代幼虫の出る七月中旬頃から収穫期まで続く。防除は被害の発生する七月中旬から一〇日毎に、三回エルサン等を散布し虫栗をなくする

果を防止することが大きな目的です。逆に不作の樹では後期摘果、いわゆる樹上選果のウエイトを大きくし品質向上を図る。摘果は階級比をよくするために、収穫時にL級以上の果実を得るためには七月二〇日に横径が二・七cm、八月二〇日で四cm以上の大きさを目安に果実を残す。除く果実は七月中旬頃から病虫害被害果、傷害果、小玉果等の不良果を九月中旬頃までに葉果比は一〇〇枚に一果位を目安とし、樹勢や樹の上下等に依りて増減する。樹によっては部分摘果を加味するとよい。

8月の集配予定日

(品種によって散布時期を考慮して適期防除を行なう)

早生(中生種) 七月中下旬、八月上旬、八月中下旬

中晩生(晩生種) 七月下旬、八月中旬、八月下旬(九月上旬)

8月2日(火)	月野尾小藪方面
8月3日(水)	中津方面
8月4日(木)	宇和川南方面
8月9日(火)	宇和川北方面
8月10日(水)	岩谷方面
8月11日(木)	大谷方面
8月16日(火)	月野尾小藪方面
8月17日(水)	中津方面
8月18日(木)	宇和川南方面
8月23日(火)	宇和川北方面
8月24日(水)	岩谷方面
8月25日(木)	大谷方面
8月30日(火)	月野尾小藪方面
8月31日(水)	中津方面
8月醬油配達予定日	
8月5日(金)	大谷方面
8月12日(金)	岩谷月野尾方面
8月19日(金)	宇和川方面
8月26日(金)	予子林方面
8月LPガス配達予定日	
大谷・脇 栄	2(火) 12(金)
小藪・汗生・硯	5(金) 20(土)
予子林・大駄場	8(月) 27(土)
正山・中居谷	10(水) 25(木)
岩谷・月野尾	13(土) 30(火)
中津・小倉	18(木)

ふる里の……

文化遺産を大切にしよう

吉備路めぐり記。。

肱川町文化財保護審議委員 谷本 一敏

先人の残してきた大切な文化遺産の保護・指定・活用などの活動をしていただいている文化財保護審議委員さんの研修が、六月十七日～二十九日の三日間、岡山県総社市周辺、いわゆる吉備路を中心に行われました。

以下研修記を紹介します。

この地方は、古墳の特に多いところで、造山古墳は仁徳、応神、履中の天皇陵について日本で四番目、全長三五〇m後円部の高さ二四mの前方後円墳、古墳というよりは小山といった感じがした。古墳の主は不明だが、当時この地方最大の勢力者の墓であることは間違いないだろう。その近くに全長二八六mという作山古墳がある。これは岡山県で二番目に大きいと言われている。

造山古墳と作山古墳のほぼ中間にこうもり塚古墳がある。これを見学した。これも前方後円墳で、後円部に横穴式石室がある。この石室を玄室と言う。こうもり塚の玄室は天井までの高さ三m近く、広さは十畳敷以上もある広い部屋で周囲も天井も巨大な石を組み合せて作ってある。中には直径四五mもあるものもある。その中央に凝炭岩の岩を長方形にけづり、

中をくりぬいて死体を入れた大きな石棺があった。蓋は中央を山形にした家形石棺でやはり同じ石で作ってある。この石室と外部との出入口を羨道というが、両側、天井を石でかこみ、約二〇mくらいあった。天井の石は一部なくなっていたが、どれも直径一m以上もある巨石でかこまれ、道巾も二m位はあった。盗掘されていたとかで、石棺以外は何もなかった。前方後円墳とは



吉備路

この様な形で、後円部の中央が死体を安置する石室で、点線部が出入口の羨道である。横穴式は家族的な作り方で、家族に死者があると、羨道の石戸を開け、死体を玄室内に安置をしていたので、一つの古墳より数体の遺骨が出ることもあるという。前方後円墳は四一七世頃のものだとされ、後期には玄室と羨道の間にもう一つの室をつくり、そこへ鏡、剣その他副葬品を入れたものもある。作り方は先づ石室、羨道を作り、盛土をしたものと、小高い丘を掘り切つて羨道、石室を作り、後から土を埋め戻したものとがある。

このこうもり塚も全長一〇〇mある。仁徳天皇に召し出され、そのちよう愛を受けた、吉備の豪族の娘、黒媛の墓で黒媛塚古墳とも呼ばれる。こうもりが巣づくっていたことからこうもり塚古墳と呼ばれている。

次に足守藩二万五千石の家老屋敷を見た。

足守藩の家老職として永くつづいた名家の邸宅で、江戸時代中期の建築とされ、建物、庭ともほぼ完全な形で残されている。昭和三十一年四月に岡山県の建造物重要文化財に指定され、この家に住んでおられた杉原隆二氏より昭和四十八年岡山市へ寄贈、同年十二月岡山市が六六〇〇万円余りを掛けて修復し、以後岡山市が管理している。入口は長屋門で、中央に巾二間



こうもり塚古墳の石室

の通用門、(大きな扉がついている。)向って門の左に中間部屋(六畳)右に茶屋(六畳)があり、門を入ると、正面に母屋がある。母屋の中央部に門口、二間の唐破風の玄関と武台があり、式台上がると上床つきの玄関の間(八畳)、右へ曲がると二つの間(十三畳)、一の間(八畳)、この二つの間にはそれぞれ大きな床がついている。左に内玄関の間(六畳)その奥に中間(四畳)、居間(六畳)とあり、二つの間の奥に奥の間(七・五畳)、奥の間と居間との間に仏間(二畳)、合の間(三畳)と九室もある。左端へ土間を広く二部屋取り、奥の土間と居間の間に六畳位の板敷があり、これが台所になっている。母屋から渡り廊下で内蔵につづき、別に土蔵一棟、湯殿一棟が建っている。庭には、小さな池、築山もあり、周りは土壁でかこわれ、茅葺の平家で総廂つきである。

足守藩は豊臣秀吉の北政所(正妻)ねねの兄杉原家定が藩主で木下家、豊臣家を称することを許された家柄で、明治維新まで一三代続いている。この家老屋敷の主が杉原氏であることから見ても足守藩でも重要な地位にあった家老だったのだろう。

もう一つの武家屋敷は、総社市の隣の高梁市にある岡山県指定の「石火矢町ふるさと村」にある。このふるさと村は全長二五〇mにわたり両側に白塗の土壁がつづき、格式のある門構えの家並が見られる。ここも長屋門で、門の左が馬屋、右が中間部屋になっていた。母屋の間取は、先に述べた家老屋敷とほぼ同じであった。ここは八室。この建物は一五〇年前の天保年間のものであると言う。二百石前後の武士が住んでいたものらしい。高梁市の所有で市が管理している。

二つとも質素な作りであるが、格式高く、何よりも驚いたのは、ほぼ原形をとどめており、よく管理されていることであった。その他、岡山城、後楽園など、貴重な文化遺産にふれることができたが、紙面の都合で割愛する。ここ吉備路でも、そこに住む一人ひとりが貴重な文化財として、心のよりどころとして、大切に保存し、活用している。私達の古里「ひじかわ」も文化遺産を大切に「風」を起こそう！

Welcome to Hijikawa ESS!

英会話学習会がはじまりました

ご支援を受けています。小さな国際交流が動いています。又、英語版のパンフレットを見て肱川町を訪ねてくる外国の人達を見かけはじめました。

このような時に、公民館では「英会話学習会」を計画しました。二十八名の申し込みを受けて第一回目の学習会を六月二十一日、第二回を七月五日に開きました。講師は肱川中学校の米岡 晋先生にお願いしました。

開講式で、公民館長のあいさつ

国際化の時代です。農産物の問題にしても、世界の川という時です。

肱川町では、十年前にギヤビン・パントック先生(千葉県麗沢大学助教)が小藪に別荘を建てられ、長期休暇には必ず、帰られていいます。

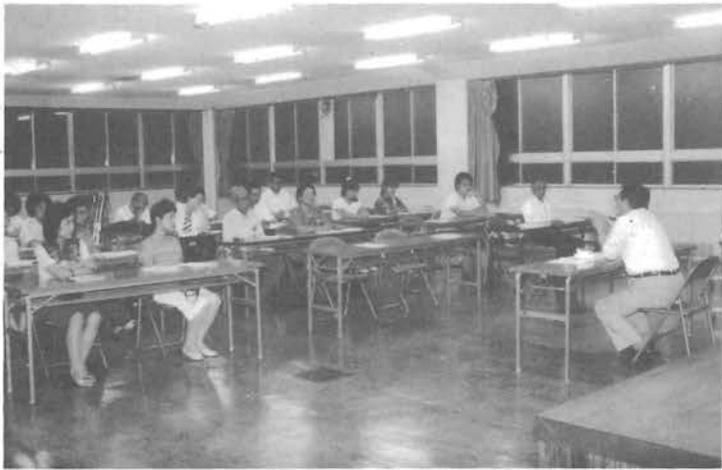
小藪サマースクールや現場ESSの指導・英文パンフレットの作成にと多くの

一週間おきの火曜日に町公民館で実施しています。二年間は続けたいと考えています。

参加してみようと思われる方は、公民館へ連絡するか、実施日に直接公民館へお出かけ下さい。

激励の後、今後の進め方、内容等の話し合いをし、学習会に入りました。

初めての人、少し経験のある人など又年齢構成も幅がありますが、みんなが楽しんで、一つ一つものにしていって、話したり、聞いたりできるように頑張つて、英会話の風を町中にまき起こそうと話合っています。



nice to meet you / (はじめまして……)

優勝 おめでとう

喜多郡中学校総体

喜多郡の中学校総合体育大会が六月七日(球技)と二十一日(陸上)に開催されました。

大会の結果、次の七名が優勝しました。

県大会での健闘を祈ります。



(2年) 橋本 孝博
走り高とび



(3年) 伊藤久美恵
砲丸投げ



(3年) 葛岡 清茂
砲丸投げ



(3年) 森 巨人
三段とび



(3年) 藤原 優勝
庭球(個人の部)



(3年) 上野 一
庭球(個人の部)



(3年) 河内由美子
三種A

えひめ子育て教室へどうぞ!

乳幼児対象

幼児のくせの中に、は、お母さんが治したいと考えられているものが多いです。(習癖異状といわれるものです)

「爪をかむ」など身体の一部をなぶる癖が多いそうです。こうした悩みや心配ごとが、どなたにもおありだと思えます。それ以外にも「子育て」「育児」に関することをベテランで経験豊富な先生が、相談に応じて、アドバイスしていただけます。

身体のこと、心のこと、家庭のことなど、何でも結構です。お気軽に、お申し込み下さい。

次の要領で行います。

一、日時 昭和六十三年八月二十四日(水) 午前十一時から午後三時まで

・相談は一人二〇〜三〇分で無料です。(ご希望の時刻に受け付けます)

二、場所 肱川公民館

三、専門相談員 高橋初美先生 大野 憲先生

四、申込み 八月十日までに、肱川町公民館まで(電話でけっこうです) 三四一三三〇七

五、対象者 乳幼児をお持ちの方

六、その他 くわしくは公民館までご連絡下さい。

こんなに成長しました(5)

|| 肱中生人権作文より ||

真実の道を

小学校の時、社会科で身分制度のことを習ってから、私は、人権とか、同和問題について興味を持ち始めました。「なぜ、同じ人間どうしなのに身分の差をつけたのか？」と不思議に思ったからです。それから、私は自分で本を読んで調べてみたり、学校で同和教育の映画を見たり、道徳や特活の授業などを通して、部落差別の起りや、実態について、いろいろと知ることができました。

まず、部落差別というのは、江戸時代に身分制度が作られ、士・農・工・商の下に、「えた・ひにん」という身分をつくったことから始まったのです。それは、武士が農民をおこらせないための方法として考え出したことで、人権を全く無視したひどいやり方です。私は、そんな昔につくられた差別が今日まで続き、「同和問題」として残されたことが信じられませんでした。私の周りにはそんなことはないと思っていました。しかし、部落差別は私の身近にもあったのです。「あそこの部落の子とは遊ばん方がええ。」「あそこら



3年 富永佐由美

の辺には、行かん方がええ。」そんな部落差別の言葉を聞くと、私は、「何でそんなことを言うの？その人が悪いわけではないのに……。」と言いたい気持ちになりました。しかし、なかなか口に出して言う勇気がないので、もしかすると、心のどこかで「小さな差別の芽」が育っていたのかも知れません。こんな私は卑きよう者です。黙って見ぬふり、知らぬふりはいけないことです。それは差別を認めることになるからです。大人の誤った考えは、私たちが学校で習った正しい知識を教えてあげて、考えをあらためてほしいと思います。えらそうに思われるかもしれませんが、それが、私たち中学生にできる、差別解消方法だと思えます。古い考えを変えるには時間がかかると思いますが、根気強く、くりかえして呼びかけることが大切です。

動物王国のむつごろうさんは、動物と同じ気持ちになれるように、草の上に寝そべてじゃらけたり、同じ動作をしたりして、心を通わせているそうです。そんな様子をテレビなどで見ていると、私はとても感動します。そして、「動物はいいな。人間のようにみにくい争いもなく、自由のびのび生活できて……私もそんな世界に入りたい。」と思ったりもします。私たちは、人間どうし、仲良くできないわけがありません。人間は話し合う口も、正しい知識を得るための目や耳もあるのですから。そして、何よりもやさしい心があるはずですよ。

差別を許さず、いじめのない明るい社会にするために、これからは、人権問題に対して目をそらさないで、物事をまっすぐ見つけ、正しい行動をとっていきたいと思います。もっともって勉強して、大人を説得できるようにします。決して卑きよう者にはなりたくありません。

同和教育の拡がりの中で、まだ一部の人は「また同和のことか」ときわめて消極的に受けとめる人がいます。また同和教育の学習に参加した方の中にも「よくわかった。差別は駄目だ。」と多くの人が言いますが、それは学習によって同和問題の知識の量はふえたが、差別への「いかり」になっっていない現状ではないでしょうか。「学習から行動」する方向、た

私の家族は全員、海に釣りに行くのが好きなので、時々楽しみに出かける。海に糸を垂れ、のんびりとウキを見つめていると、何も考えずにいることができる。もっとも家族同伴の時は小学生がいるため、所在の確認もしなければならぬし、道具も準備しなければならぬが、それも教えながらできるので楽しいものである。中学生の子供などは、道具箱をあたえておけば自分で仕掛をしてしまう。船釣り、磯釣りもよいが、家族での波止釣りも結構楽しいものだ。



リレー随筆 釣りに思う (189) 下嵯峨谷 宮尾善郎

袋などの後片付けも、そんなに時間のかかるものではない。あたる海岸の集落などは、ゴミを入れる大きなカゴを設置している。そこに入れるか、又は持ち帰るなどどうしてできないのだろうか。空き罐、ゴミの散乱は海岸の波止場だけに限ったことではない。我町内にも見かけられる。毎日の通勤で道路上の空き罐等の投げ捨て、ゴミカゴの周りにまで散乱しているゴミを見るのは気持ちのよいものではない。この様な状態がなくなるには一人ひとりが心がけなければならぬと思う。

その中でも私がいつも思っていることがある。波止場の汚れである。まき餌、さし餌の残りをそのままにしているもの。また、ナイロンの袋、空き罐などが散乱している。この様な状態のところへ釣りに行くと、釣りをやめて帰ろうかと思うこともある。空き罐や、ナイロンの

そのためには、私は釣りを終えると、ナイロン袋に空き罐、釣り糸等を入れ、捨てる場所がない場合には持ち帰ることにしている。そして最後に海水を汲み波止についているまき餌を洗い流して帰ることにしている。そうすることによって、子供達もならってくれればよいと願いながら……。

えず自己の生活の中に同和問題を正しく位置づける取り組みが必要で、大人は、まだわかってないとい

うこの作文に対して、大人はもっと差別への「いかり」を行動で示したいものです。

教委 社会教育課

（ら）（か）（一）（タ）（ン）（セ）（食）（給）

おいしい給食

この度、肱川町学校給食センターへ、中野小学校（久保義幸校長）四年生から給食についての感想文が寄せられました。

この中から、今春大洲市から転入した児童の感想文を紹介します。

中野小四年 松本 泰典 君

「やったあ。今日は、ぼくの好きな物だ。」 ぼくは、中野小学校の給食が好きになりました。

前の学校の給食で、おすしとかいろいろなかつたものが、こっちの学校給食にあって、いろいろあります。

それに、くた物やデザートもたくさん食べられるからうれしいです。

ぼくが好きなものは、だいたいおすし、ラーメン、ギョーザ、ハンバーグ、シューマイなど、いろいろあって、毎日でもコッペパンなどもおいしいです。

上の方の茶色い、うげたよつなごころがおいしいです。



まちどおしい……給食（左から2人目が松本君）

「ぼんの時も、おいしいものばかりでうれしいです。四時間目へらいから、今日の給食は何かな、と思います。好きな物があるときは、とてもうれしいです。近ごろ、水泳が三・四時間目にあつて、学校へ帰ってくる、すぐに食べられるし、水泳をした後は、はらぺこなのもつとおいしくなります。ぼくは、こんなにおいしい給食を作ってもらつて感しゃしています。みんなも大へんよろこんで給食が待ちどおしいようです。ぼくは、給食センターのおばさんたちは、どんな顔かなと思います。やさしいか、こわいか、どつちかな。」

俳句

しゃくなげ

でも、おいしい給食を作つてもらうから、やさしいだろうと思います。 ぼくも、きれいな物が出て、なるべく食べるので、おいしい給食を一生けん命作つて下さい。 「給食もおいしいし、毎日中野小学校へ行くのが楽しくてたまらない様です」という、お父さんの声も届きました。

給食センターでは、一食当り園児、児童は一九〇円、中学生以上

風

風を呼ぶ一人一人の団扇かな 美登 花栗の雨もようなる風に揺れ 美江子 笑みくれし負われたる子に風送る 淑子 河鹿なく背に夕風のやはらかし せつこ 風たちて白きうねりの青田かな 喜子 心経の和して御堂の風涼し さかえ 薫風を割ってバス行く里巡り 美和子 風終の西のひさしや風の道 紗夜子 藤垂れてせせらぎの風生れをり えみか

四句

つりはし

は二〇〇円の給食費で材料を仕入れ一日、六〇〇人分を調理しています。 栄養や好みの個人差、限られた給食費、調理時間、人手に加え、限られた設備での大量調理のため、ご家庭の食事と違った内容になりやすいかも知れません。 しかし、文部省の基準量をもとに、よりよい献立、よい仕入れ、よい管理と調理に努めています。 ご家庭へ毎月お届けする献立表をごらんになり、参考にされると共に、ぜひご意見をお寄せ下さい。

風

町民の智恵出し合つて風おこし 兵頭 フジエ 風おこしみんなで参加良い稔り 上原 知エ子 福の神も貧乏神も風おこし 谷本 一敏 みんなして風を起こして町づくり 水池 算悟 ポケかけた頭にひびく風おこし 後藤 美恵子 町内が一丸となり風おこし 兵頭登代子 パンビーも一役買つて風おこし 小川 和雄 風おこし天狗が思案するうちわ 中居 善信

⑩第16回ソフトボールリーグ戦終了⑩

- 優勝 I部 子子林B (七勝一敗)
- II部 中野ドッグバツグ (九勝)
- 二位 II部 大栄 (六勝二敗)
- I部 子子林A (六勝三敗)
- 山槌・道野尾 (六勝三敗)
- 岩谷マツクイムシ (六勝三敗)

☆☆☆夕べ☆☆☆ 星空を楽しむ ☆夏休み

- 親子でおいで下さい
- 日時 8月16日(火) 午後7時~9時30分 (雨天・曇天の場合は17日に順延)
- 場所 「鹿鳴園」
- 参加申込 8月10日までに公民館へ電話でどうぞ (☎三四一三〇七)
- 指導 愛媛星の会の専門指導です。
- その他 望遠鏡をもっている方は持参下さい。 筆記用具もお忘れなく。

8月の日曜・祝日当直医

Table with 3 columns: 日, 当直医, 電話. Lists on-call doctors for various dates in August.

※変更になる場合がありますので前もって連絡してからお出かけ下さい

救急病院

Table with 3 columns: 曜日, 病院名, 電話番号. Lists emergency hospitals and their contact info.

行政相談
8月5日(金)
午後1時30分~4時30分
場所 肱川町公民館
相談員 福田 保 委員

Table with 3 columns: 相談日, 相談場所, 担当相談員. Lists consultation dates and staff.

心配ごと相談
時間 午後1時30分~4時30分
場所 肱川町公民館

健康相談

Table with 3 columns: 日程, 場所, 時間. Details for health consultation on 8/22.

定期健康相談

Table with 3 columns: 日程, 場所, 時間. Lists regular health consultation dates.

乳児健康診査

Table with 3 columns: 日程, 場所, 受付時間. Details for infant health check on 8/22.

健康づくり料理教室

Table with 3 columns: 日程, 場所, 時間. Lists health nutrition class dates.

妊婦健康診査

Table with 3 columns: 日程, 場所, 受付時間. Details for pregnant women health check on 8/25.

保健・衛生

8月の不燃物収集

収集日 8月16日(火) (出すのは8月15日中)

郵便局だより

ます。(電話三四一二五〇八)

郵便小包追跡システム導入へ

来る十月一日から、差し出された「ゆうパック」の配達状況等を追跡するシステムが導入されます。

陸・海・空自衛官を募集中です

具体的なサービスは、配達完了・代引完了・不在留置・局留・転送・還付・還付不能などの確認と回答です。このシステムを利用するためには、バーコードの入った新しい小包ラベルを使用することが前提となっております。

陸・海・空自衛官を募集中です

▽応募資格 十八歳以上二十五歳未満

▽身分 特別職国家公務員

▽給与 初任給 月額十一万二千四百円

▽勤務 期末・勤勉手当 年三回合計四・九ヶ月 その他各種手当が職種や勤務条件等によって支給されます。

▽衣食・住 食事、宿舎費無

水は生命の源です

8月1日は「水の日」、8月1日~7日は「水の週間」です。水は、私たちの毎日の暮らしや農業、工業などの産業活動を支える重要な資源です。

特別退職手当

任期制隊員に支給されます
二年任用満了(二〇〇日分)
三年任用満了(二五〇日分)
継続任用(各二年経過毎)
二〇〇日~七五日分

くわしいことは役場総務課、または自衛隊愛媛地方連絡大洲募集事務所(☎二四一四二二三)へご連絡ください。

お誕生おめでとう
小倉 大森廣幸さん
長女 喜美代ちゃん
大和 三瀬仁人さん
長男 皇樹ちゃん
下敷水 城戸由幸さん
三女 はるかちゃん